第1号様式(第5条関係)

申請の日付は、医師の意見書 と同日の日付を記入してくだ さい。日付は令和6年4月1 日以降の日付をご記入くださ い。

記入例

令和○年○月○日

(提出先)

足立区長

助成対象者が未成年者の場合は、 助成対象者と保護者(受任者)の 氏名をご記入ください。

電話連絡が難しい場合は、メール アドレスもご記入ください。

	住 所	東京都足立区〇〇〇丁目-	-0-	-0
--	-----	--------------	-----	----

申請者氏名 〇〇 〇〇

電話番号 000-000-000

メールアドレス 0000000000

足立区若年がん患者在宅療養支援事業助成金交付申請書

足立区若年がん患者在宅療養支援事業実施要關第5条の規定に基づき、主治医の意見書を添えて下記のと おり申請いたします。

申請者と同一の場合は必ずチェックしてください。

この助成金の申請し	こ当たり、足立	区が住所等の確認の力	ために住民記録の閲覧	1			
他制度の利用状況、	D T I H A L H H H H H H H H H H H H H H H H H	照	☑ 同范	意する			
全することについて同意します。			自署でない場				
			合は押印して				
	フリガナ	000 000	一 ください。		生年	月日	
助成対象者	氏 名 (自署)	00 00)		ック漏れの	
□申請者と同一 	住所	〒○○○-○○○ 足立区○○○丁目-			ように	こしてくださ	V
生活保護受給の有無			□ 有 ※有の場合照会の同意		✓ 無同意する	同意しない	
障害者手帳の有無			□ 有()級 ☑ 無				
私 (助成対象者)	は、身体状況	等により請求ができな	い場合、民法第 653 st	条第 1 -	号の規定にかれ	かわらず、受	2. Ž
任者に足立区若年な	ぶん患者在宅療	養支援事業に係る助尿	戈金の請求及び受領に	関する	権限を委任し	ょす。	
	フリガナ	$\triangle \triangle \triangle \triangle$			生年	月日	
受任者	名				昭和○年(○月 ○日	
受任者は、助成対象							4
世帯の18歳以上の ご記入ください。	の方を所	〒○○○-○○○ 足立区○○○丁目-					
	電話番号	000-0000-	-0000				